

## 令和6年度 通信教育実施計画 【美術 I】

美術 I	学年	1	単位数	2	課題	6 枚	面接	8 時間	使用教科書・副教材等	日本文協出版「高校生の美術 I」 日文 美 I 702
------	----	---	-----	---	----	-----	----	------	------------	-----------------------------

### 1 教科の目標

スクールミッション・スクールポリシーの達成に向けて、下記の目標を目指していきます。

美術の幅広い創造活動を通して、「造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

### 2 評価の方法

#### (1) 評価の観点

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫。美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識を持って美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術のはが広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化を親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

#### (2) 評価の方法

ア 年6回の添削課題（レポート）で、観点別の力を測定する添削問題を作成し、それぞれの出題範囲における習得の状況进行评估します。

イ 年8時間の面接指導での課題や参加の状況などを活用して、習得の状況进行评估します。

ウ 年2回の定期考査で、観点別の力を測定するテストを作成し、それぞれの出題範囲における習得の状況进行评估します。

#### (3) 評定について

評定は、上記の方法で得られた評価ア～ウの情報を総合的に判断して行います。

### 3 年間指導計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
単元名	オリエンテーション	絵画・資料	絵画・資料	絵画・資料	資料	資料
学習項目	美術とは何か 見る 感じ取る 考える 表す	身近なものを描く 西洋の美術	植物を描く 西洋の美術	人物を描く 西洋の美術	鉛筆デッサン	水彩画を描く
学習内容	今後の学習のイメージを持ち、美術の学びの意義などを考える。	身近なものの特徴や美しさなどの全体のイメージを捉え、表現する。	身近な植物の特徴や美しさなど全体のイメージを捉え、表現する。	自己の内面を見つめ、構図や表情などの効果を考え、イメージを捉えて表す。	夏期課題	夏期課題
添削課題		添削課題 1回目	添削課題 2回目	添削課題3回目		
面接指導			面接指導 4時間			

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単元名	絵画・資料	映像メディア表現・資料	映像メディア表現・資料	資料	資料	資料
学習項目	私が見付けた風景 日本の美術	写真で表す 日本の美術	写真で表す 日本の美術	文字の基本	美の秩序	美術館に行こう
学習内容	身近な場所、風景のイメージを基に、風景から感じ取った良さ、美しさを表す。	被写体の印象や瞬間の美しさなどを、構図や効果を考え、心に残る情景を重いが伝わるように表す。	被写体の印象や瞬間の美しさなどを、構図や効果を考え、心に残る情景を重いが伝わるように表す。	冬期課題		
添削課題	添削課題 4回目	添削課題 5回目	添削課題 6回目			
面接指導		面接指導 4時間				